

令和5年度 高知県立日高特別支援学校 高知しんほんまち分校 学校運営協議会

< 委員 >

中山 就介（塩田町町内会 会長）

片岡真由美（江ノ口東地区主任児童委員）*欠席

日浦 利恵（日高特別支援学校 高知しんほんまち分校 PTA役員）

井上 明子（日高特別支援学校 高知しんほんまち分校 PTA役員）

片岡 拓也（サンガリア商事株式会社 専務取締役）

澁谷 文香（就労サポートセンターかみまち 所長）

横畑 健（こうち若者サポートステーション 所長）

小笠原由香（高知市社会福祉協議会地域協働課 地域コーディネーター）*欠席

宮地 暁男（スクールソーシャルワーカー）

松田 真一（日高特別支援学校長）

令和5年度 第1回学校運営協議会 記録

- 1 開催日時 令和5年9月8日（金）15：30～17：00
- 2 場 所 高知しんほんまち分校 多目的室
- 3 開 会 校長挨拶、委員紹介（自己紹介）
- 4 議 事
 - （1）学校運営協議会設置要綱について
 - （2）副会長の選出について
 - （3）令和5年度学校経営計画・中間評価について
 - （4）意見交換
 - （5）その他

5 議事概要

（1）学校運営協議会設置要綱について

本校の学校運営協議会設置要綱について、資料に基づき概要説明。

(2) 副会長の選出について（昨年度の副会長が辞任したため）

会 長：宮地 暁男（昨年度選出）

副会長：松田 真一

(3) 令和5年度学校経営計画・中間評価について

学校経営計画については、令和4年度第2回学校運営協議会において承認済み。

ア 生徒数、教職員数について

イ 目指す学校像、生徒像について

ウ 学校経営計画（重点取組5項目）について

○主体性を育む授業づくり・授業改善（専門性の向上）

○職業生活に必要な力の育成（キャリア教育の充実）

○地域貢献

○地域防災

○働き方改革

中間評価について、重点取組項目ごとにスライド資料を用いて説明を行った。

評価指標に基づく中間評価は、重点取組項目1は「C」、重点取組項目2は「B」、重点取組項目3は「C」、重点取組項目4は「B」、重点取組項目5は「C」、と提案した。

(4) 意見交換

〈重点取組項目1〉

- ・開校2年目となり、少しずつ落ち着いてきている。学年が増えたことで上級生がしっかりしてきたように感じている。スライドにもあったが、生徒の仲間づくりの活動や、発表の場である学園祭の取組は、生徒が大きく成長できると思う。
- ・公開授業は教員間で見合うことができるのか、また、ICT活用は生徒の様子はどのようなのか。

（回答）公開授業は、他の授業があり参観しにくいですが、可能な限り代わりあって参観するようにしている。生徒はChromebookを抵抗なく活用している。手をあげて言葉で発表することが苦手な生徒がアプリを使って意見を出すことができるなどの良い点が多い。ICTを使うことと、従来のア

ナログな方法と両方の良い点をふまえて、生徒が分かりやすく学ぶ方法を模索しながら授業づくりをしている。1学期間は公開授業を実施するまでに至らなかったため、これから公開授業・検討・改善を進めていく。

〈重点取組項目2〉

- ・ステップアップシートが共通認識のツールとなっており分かりやすい。
- ・在宅ワークが進んでいるが、求められるスキルは、電話でもチャットでもいいので何に困っているのか相手に伝える力。在宅ワークを始めても困り感を伝えることが難しい場合が多い。在学中から対話して自分のことを相手に伝える経験は大切。事業所でも在宅ワークが可能なのか模索中である。
- ・学校の授業で生活に役立つ学習をしていることが分かった。家庭で話している内容と説明がつながった。
- ・学校では様々な経験をしており、自分から行動できることが増えた。
- ・図書室の充実では、デジタル図書の導入を検討してもいいのではないか。
- ・図書購入資金としてクラウドファンディングという方法もあるのではないか。生徒主体で取り組むなら、メディアも取り上げて学校をアピールできる。

(回答) デジタル図書の方が読みやすい生徒はいると思う。紙の本、デジタル、両方で検討する。クラウドファンディングについても、いくつかハードルがあると思うが検討していく。

〈重点取組項目3〉

- ・地域清掃は、街の方に声を掛けてもらえて達成感が得られている。
- ・アルミ缶の回収について、町内で声掛けするなど協力する。

(回答) アルミ缶について、町内会に無理がない範囲でお願いしたい。

学園祭は12月9日(土)の開催に向けて取り組んでいる。今年度は人権コンサートも計画して、11月13日(月)に開催する。どちらも生徒の様子、学校の様子を見に来てほしい。

〈重点取組項目4〉

- ・シェイクアウト訓練、避難訓練等の状況はどうか。

(回答) シェイクアウト訓練、地震、火災の避難訓練は年間5～6回行い、2学

期以降は総合的な探究（学習）の時間、社会、理科等で防災教育を計画している。

今年度は起震車が校内に入れることが分かり、起震車体験を実施した。消防署の指導のもと消火訓練も行っているが、通常の消防車は入れないので、小型の消防車で来てくれている。万が一の時には南のマンション駐車場から消火するようになると思われる。

〈重点取組項目5〉

- ・働き方改革は難しいと思うが、できることから取り組んでほしい。
- ・少しずつ教材フォルダの活用が進み、効率化が図れると良い。

学校経営計画・中間評価について、提案より良い評価ができるのではないかと意見があったが、まだ取組半ばであり厳しい評価をしている。提案のとおり承認された。

- 6 閉 会
- ・第2回開催予定日確認。令和6年2月26日（月）15：30～
 - ・校長謝辞